

**令和 7 年度 第 1 回公民館運営審議会
議事録（議事要旨）**

1 開催日時 令和 7 年 6 月 13 日（金） 午後 2 時開始

2 開催場所 高洲公民館 研修室

3 出席者

〔委 員〕

大友委員（委員長）、谷口委員（副委員長）、佐々木委員、伊能委員、坂本委員、長島委員、
大川委員、林委員、永田委員、梅本委員（欠席者：2 名）

〔事務局〕

高洲公民館長、中央公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、美浜公民館長、当代島公民館長、日の出公民館長

高洲公民館職員 2 名

4 傍聴者 なし

5 議 事

（1）報告事項

令和 6 年度公民館利用状況

令和 6 年度主催事業実施統計

令和 6 年度主催事業実施状況

（2）審議事項

令和 7 年度公民館主催事業（7 月～9 月）開催計画

（3）その他

6 会議経過

開 会

（1）報告事項

令和 6 年度公民館利用状況、主催事業実施統計、主催事業実施状況について、各委員からの意見や質問の概要は以下のとおり。

委 員 中央公民館の「消費者教育講座『イチから学ぶ！化粧品の使い方』」や美浜公民館の「消費者教育講座『これからの時期に気を付けたい防災講座』」について、講座の名前の付け方はどのようにしているのか伺いたい。

事 務 局 講座名は講師と調整して決めさせていただいている。消費生活センターとの共催事業のため「消費者教育講座」とタイトルのはじめにつけている。

委 員 申し込む側の立場に立ったわかりやすい講座名をご考慮いただきたい。

事 務 局 講座はルネサンスやチラシなどで分かりやすくして工夫していきたい。

委 員 利用者数や件数は令和 4 年度、5 年度、6 年度と増えているが、コロナ前と比べてどうだったか伺う。

事 務 局 手元に資料がないため数字はお示しできないが、講座数や利用者数が増えていくよう今後も努めていきたい。

委 員 そもそもコロナによって講座の定員を減らしているということが現在でも続いているのか。

事務局 定員は戻ってきている。

委員 利用者数にロビーや図書館利用の人数は計上されていない。ロビーで地域の方が交流しているが、数字として計上されないのが残念だ。転入した方や地域の方に対して、もっと公民館を知る機会を作っていただきたい。

委員 公民館のロビーで天候に左右されず、子どもたちが交流できる場所があり、親の立場としては非常にありがたい。数字には表れない公民館利用状況もある。

事務局 公民館公式Xなどで数字には表れない公民館ロビーなどの活動状況をアピールするなど引き続き周知を図っていきたい。

(2) 審議事項

令和7年度公民館主催事業(7月～9月)開催計画について、事務局から資料に基づいて説明をした後、各委員から出された意見や質問の概要は以下のとおり。

委員 基本体系1「幼児・青少年の発達に応じ取り組み」と基本体系6「豊かな生活文化・人とのつながりを育む事業への取り組み」、基本体系7「地域づくりの拠点として、市民の連帯意識を育む事業への取り組み」に事業が限られていることについて伺う。

事務局 夏休みのため、子ども事業が中心となっている。

委員 中央公民館の「親子で楽しむラグビー」は対象が未就学児と保護者のため基本体系1の(1)未就学児対象事業ではないのか。

事務局 指摘の通り修正したい。

委員 当代島公民館の「そば打ち体験会」の対象者はどなたでもとあるが、どのような事業か伺う。

事務局 定員は20名。4人1グループで行う。子どもだけの参加はご遠慮いただくよう周知する。

委員 コロナ以降、衛生面を気にする方もいるので、グループでそば打ちを行うことをあらかじめ書いておくことも必要ではないか。

事務局 周知を工夫していきたい。

委員 講師にヤングドアシストが多くみられるが、どのような団体か伺う。

事務局 浦安の団体で、青少年や子どもに手を使った体験を増やせるような機会をつくることを理念に活動している。

(3) その他

全体を通しての意見の概要は以下のとおり。

委員 行事以外の利用者の苦情も情報として教えていただきたい。話し合いのテーマとして議題に入れて話し合うのもいいのではないか。

委員 苦情だけでなく、公民館への良い声も機会があれば教えていただきたい。

次回の令和7年度第2回公民館運営審議会は、令和7年9月に高洲公民館で実施することを確認し閉会。

(閉会：午後3時)